

フジタ製薬株式会社と糞便中寄生虫卵検査用器具「ワームテスター」を共同開発

サクサホールディングス株式会社の中核事業会社であるサクサ株式会社(代表取締役社長 越川雅生)とフジタ製薬株式会社(代表取締役社長 藤田昌弘)は、糞便中寄生虫卵検査用器具「ワームテスター」を共同で開発し、平成23年1月から販売を開始いたしました。

「ワームテスター」は、動物病院において犬・猫の健康診断や下痢・削痩などの症状との関係を調べる際に、糞便を用いて寄生虫の種類及び寄生数を推測する使い捨ての簡易虫卵検出用器具です。 従来、フジタ製薬の取扱い検査器具はアメリカで製造し、輸入しておりましたが、品質向上の対策 を講じるため国内で製造ができないかと検討しておりました。

サクサ株式会社は、これまでフジタ製薬株式会社と、小型ICタッグを使用したトレーサビリティシステムを共同で開発するなど動物医療機器分野で最適な製品供給の創出に向け共同で取組んでまいりました。また、これまでサクサグループでは、医療機器製造許可証、ISO13485、動物医療機器製造許可証を取得するなど医療機器分野にも積極的に取組んでおり、今回、フジタ製薬株式会社の要望に応えるため、これまで通信機器製造技術、成形技術で培った経験を利用し、従来製品を改良した高品質の製品を開発することができました。

現在、動物病院における唯一のペット用簡易寄生虫卵検査用器具であり、直接糞便を顕微鏡で確認する従来の検査方法よりも虫卵検出率が高く、またペットオーナーが糞便を採取する際や動物病院で検査を実施する際も直接糞便に触れる必要がなく衛生的であるため、今後、より一層ペットの寄生虫感染症予防・治療に役立てる環境作りを実現します。



「ワームテスター」

【販売数量】

年間 20万個以上

〈販売に関するお問い合わせ〉

サクサ株式会社

アミューズメント営業本部 第二営業部 担当:浅川(あさかわ) TEL:03-5791-5529

〈報道機関からのお問い合わせ〉

サクサ株式会社

総務人事部 総務広報担当:福田(ふくだ) TEL:03-5791-5512